

since 1920

# 運輸新聞

E-mail inquiry@unyu.co.jp URL http://www.unyu.co.jp

発行所・運輸新聞株式会社  
東京都荒川区西日暮里3-6-10  
佐々木ビル3F 〒116-0013  
TEL03-5685-0035  
関西支社 大阪市中央区瓦町1-3-2  
〒541-0048 TEL06-6209-3261  
発行人・野口香織  
火・金発行(祝日を除く)  
3,600円/月(送料・税込)

2020年

11月6日(金)

第17346号

特集

人との共創を目指す  
ロジスティクスシステム

ボルボ・グループとい  
すゞ自動車は、昨年12月  
の覚書にもとづき、商用  
車分野での戦略的提携に  
関する基本契約を締結し

ボルボ  
いすゞ

## 提携期間は最低20年

### 2430億円でUD買収

た。これに伴い、いすゞ  
はボルボ傘下であるUD  
トラックの事業を24  
30億円(約200億  
ウェーデン・クロネ)

で買収する。  
両社は、最低20年を期  
間とする枠組みに調印。  
買収は関係当局の認可・  
承認を条件とし、202

1年度上半期までに完了  
する予定。  
買収額は2430億円  
だが、UDトラックが  
21~23年度決算で所要の  
業績を達成した場合、い  
すゞは最大150億円を  
上乗せしてボルボ・グル  
ープに支払うアンアウ  
ト条項を盛り込んだ。な  
お、UDトラックの19

年7月~20年6月期売上  
高は2780億円。  
両社は、日本およびア  
ジア市場向け大型トラッ  
クのプラットフォームを  
共同開発するともに、  
次世代技術の開発で協業  
する。両社の役員で構成  
するアライアンス・ボー  
ードを日本およびスウェー  
デンに設置する。

主な受章者(敬称略)  
旭日中経章▽岡本哲郎  
旭日三倉倉庫社長・元日  
本倉庫協会会長▽小比加  
恒久▽東都海運社長・元  
内航総連会長  
旭日小経章▽喜多村誠  
山口県倉庫協会会長・  
防府商工会議所会長▽探  
川由一▽城西運輸機上会  
長・元石川県トラック協

## 2021年3月期中期決算と通期見通し

(上段=中間決算、下段=通期見通し)

単位=百万円

	売上高		営業利益	
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比
日本通運	964,464	△7.2	20,875	△28.3
	2,000,000	△3.9	55,000	△7.1
ヤマトHD	806,067	0.7	26,915	333.2
	1,646,000	1.0	68,000	52.1
SGHD	634,846	8.0	52,494	41.1
	1,248,000	6.3	97,000	28.6
日立物流	306,436	△10.1	15,397	△6.8
	651,000	△3.2	31,500	△5.9
山九	269,550	△5.4	17,464	△9.0
	526,600	△7.5	30,000	△25.7
三菱倉庫	101,388	△11.8	4,495	△32.0
	213,000	△7.0	10,000	△18.0
ハマキョウ	57,675	△4.4	4,894	△3.6
レックス	121,000	△1.2	10,000	△1.9
丸和運輸機関	53,768	13.0	4,376	27.6
	110,000	11.8	7,900	9.8
アルプス物流	44,765	△12.6	1,455	△29.5
	93,000	△7.7	3,200	△22.3
サカイ引越	48,137	△3.1	5,891	△14.1
センター	100,862	0.0	11,189	0.0
キムラ	23,837	△10.2	568	△50.4
ユニティー	51,000	△6.1	1,850	△27.6
宇徳	23,308	△11.9	△36	—
	50,000	△7.9	300	△89.4
カンダHD	21,562	△2.3	1,094	9.6
	44,100	0.8	1,750	△3.2
ヒガシ21	11,237	△9.0	422	△34.1
	23,500	△6.4	968	△2.9

日立物流の営業利益は調整後営業利益

## 2021年3月期中間決算

# 通期予想 利益の回復に遅れ

主要物流企業の2021年3月期第2四半期連結決算が出始めている。第1四半期の段階と比べ、売上高の減少幅はあまり変わらないが、営業利益は第1四半期の大幅減から多くの企業が改善している。しかし通期見通しは、BtoBを主体とするほとんどの企業が減収減益を予想する中、第1四半期に減収だった11社中7社がマイナス(前年同期比)の圧縮を見込んでいるが、営業利益は第2四半期同様に単純平均で13%減のままであり、今後も厳しい状況が続く。

日本通運の2021年3月期連結中間決算は、地域別には、日本はeコマースなどの拡大はあったが鉄鋼・自動車・飲料などが低調で減収減益となったが、東アジアは売上高593億円(6.0%増)、営業利益28億円(80.4%増)、南アジア・オセアニアは492億円(11.5%増)、32億円(同102.2%)の増益となった。

増)の増収増益に。通期見通しは、利益・経常利益を100億円上方修正。当期利益は40億円(同102.2%)の増収増益に。

ヤマトホールディングスの第2四半期連結決算は、コロナ禍の宅急便ニーズとEC領域の成長に後押しされ、大幅な増益となった。特に、成長が加速するEC領域で、新配送サー

0億円、前期にインド企業の評価損やイタリアの減損があった反動で増益を見込んでいる。

堀切智副社長は、「今後、医薬品など新たな領域を拡大することにも、今が収益構造を見直すチャンスとみて、医薬品半導体、eコマース事業に投資していく」との姿勢を示した。

SG HD 中間・期末配当増配

SGホールディングスの2021年3月期連結中間決算は、コロナ禍による外部環境変化を背景に、デリバリー事業では宅配取扱個数が増加(6億8600万個、前年同期比4.5%増)、

秋の岡本・小比加氏に旭中

令和2年秋の叙勲受章者が発表された。元日本倉庫協会会長で元三菱倉庫社長の岡本哲郎氏、元日本内航海運組合総連合会(内航総連)会長で東都海運社長の小比加恒久氏が旭日中経章を受章する。

待望の、可搬重量1,000kg。より重い荷物を、より自由自在に。キーカートで、「最適解」へ



シンプルAGV  
**キーカート**  
KEY CART

より重い荷物の搬送ニーズにもお応えするために。物流ソリューションのエントリーモデル「キーカート」に可搬重量1,000kgのNEWモデルが、いよいよ登場。安全支援機能や汎用性の高いオプションもさらに充実しました。あらゆる条件やニーズにあわせて、自在化・最適化。エントリーから、プロユースまで。その現場に、ジャストソリューション。

キーカート 特設サイト  
www.toyota-iff.com/keycart/

豊田自動織機

その物流に、  
**ジャストソリューション。**